

特集

1

みんなで乗ろう! 公共交通

詳細 まちづくり推進課

☎(84) 4071

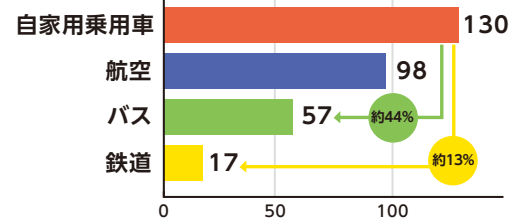
皆さんは、鉄道やバス、タクシーなどの公共交通を利用していますか?
最近では、便利なサービスや各媒体での情報発信がどんどん増えています。
今回は、知っていただきたいお役立ち情報についてまとめました!

公共交通を使うと地球にやさしい

なぜ公共交通は環境に良いのでしょうか?それは1台当たりの二酸化炭素排出量ではなく、1人当たりの二酸化炭素排出量で比較をしているからです。例えばマイカーに家族で乗ったとしても数人ですが、バスの場合は、多い時には数十人が乗り合うこともあります。乗り合う人数が増えれば増えるほど、1人当たりの二酸化炭素排出量が少なくなり、より環境に優しいのです。さらに二酸化炭素の排出量は、マイカー利用に比べ、バスは約44%、鉄道は約13%まで下がり、地球温暖化防止につながります。

※温室効果ガスインベントリオフィス:「日本の温室効果ガス排出量データ」、国土交通省:「自動車輸送統計」、「航空輸送統計」、「鉄道輸送統計」より、国土交通省 環境政策課作成

輸送量当たりの二酸化炭素の排出量(旅客)

CO₂排出原単位[g-CO₂/人km](2019年度)

守ろう!皆さんの生活の足、地域の公共交通

●乗務員が不足しています

公共交通の維持に関わる問題として利用者数の減少が挙げられますが、乗務員の人手不足も深刻です。事業者の努力だけでは難しい全国的な問題でもあり、市は国に対し、課題解決に向けた働き掛けを継続しています。

※そのほか、車両の整備や配車オペレーターなど、さまざまな職種で公共交通は守られています!

●運転手募集

地域の足を守るためにも、運転手になりたい方、興味がある方、運転手になりませんか?

詳細はまちづくり推進課 ☎(84) 4071までお問い合わせください。



今年も自動運転バスが運行!

9月に開催された「TOMAKOMAI MIRAI FEST 2024」では、今年も自動運転バスを運行しました。昨年のレベル2から運転手なしのレベル4へと進化し、2日間で延べ400人以上の方にご乗車いただきました!「とても良い乗り心地でした」「近未来の乗り物で楽しかったです」といったお声もいただき、大盛況でした。将来的に、「無人バス」が走るようになったら運転手不足の解消にもつながるかもしれません。また、12月からは冬季期間の実証運行も予定しています!

